

新川貴詩の
トンチキカフェ

ベネチア報告会



2年に1度の現代アートの祭典、ベネチア・ビエンナーレ。第54回目の今回の模様を、1995年以来、9回連続で行っている新川貴詩さんが、120点余りの豊富な写真とともに徹底解説！ 現代アート・ビグナーに向けて、懇切丁寧にわかりやすく紹介します。ポルタンスキーやピピロッチェ、タレルにシンディ・シャーマン、そして東芋などなど、スターの作品が目白押し！

2011 07/23 (土)

18:00 開場、18:30 開講、20:00 終了予定

横浜開港記念会館 9号室

みなとみらい線日本大通駅1番出口斜め前徒歩1分、JP 関内駅徒歩10分

講師: 新川貴詩 氏

参加費: 500円 (一口)

生中継: www.ustream.tv/channel/taez-tv

美術評論家、新川貴詩氏を講師にお迎えし、今年6月4日から開催されている第54回ベネチア・ビエンナーレの報告会を開催します。なお新川さんの意向により、皆様から集めました参加費のうち会場費等必要経費を差し引いた全額をアートNPOエイド (<http://anpoap.org/>) に寄付し、東日本大震災に被災した地域で活動するアートNPOやアーティストの活動資金として活用させていただきます。会の模様はUSTREAM生中継します。(協力: 横浜市民放送局、ハマッコストリーム)



新川貴詩 (しんかわたかし) Twitter: @shinkawa_takash

美術ジャーナリスト。1967年、兵庫県生まれ。早稲田大学第一文学部フランス文学専修卒業、同大学院修士課程(情報通信専攻)修了。出版社勤務の後、執筆活動を開始。新聞や雑誌に主に現代アートに関する文章を発表。著述に加え、展覧会企画も務める。横浜トリエンナーレには、過去3回展すべてに市民ボランティア・サポーターとのコラボレーション「トンチキ新聞」「トンチキカフェ」の制作に関わり好評を博した。主な著書「残像にインストール/舞台美術という表現」(光琳社出版)、編著書「明和電機会社案内」(アスペクト)、「小沢剛世界の歩き方」(イッシブレス)など。展覧会企画「第2回アートライフ21 JOIN ME!」(スパイラル、1996)、「佐賀町2000」(佐賀町エキジビットスペース、2000)、「タイガース優勝記念展 逆から読めば ARTはTRA」(studio BIG ART、2003)、「六甲ミーツアート 芸術散歩2010」(六甲山一帯、2010)など。

第54回ヴェネツィア・ビエンナーレ「ILLUMInations」は
6月4日から一般公開。会期は11月27日まで。



Pipilotti Rist



Christian Boltanski



Jeniffer Allora & Guillermo Calzadilla



James Turrell